

平成28年 3月 14日

鶴舞小学校区にお住いの  
児童の保護者の皆さまへ

奈良市子ども未来部  
子ども政策課長

## 鶴舞幼稚園に関するアンケートの集計結果について

平素は、本市の教育・保育行政にご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、昨年11月に実施いたしました鶴舞幼稚園に関するアンケートについて、多くの方からご回答いただきました。短い回答期間にもかかわらずご協力いただき、誠にありがとうございます。

この度、集計結果を取りまとめましたので、別紙のとおりご報告いたします。なお、鶴舞幼稚園の今後の再編方針については、決定次第、市ホームページや園等も通じて、別途皆様にお知らせさせていただきます。

今後とも本市の教育・保育行政に格別のご理解・ご協力をくださいますようお願いいたします。

### 〈 資料内容 〉

- ・P2～3・・・鶴舞幼稚園に関するアンケート集計結果
- ・P4・・・設問15の自由記述でいただいた主な意見
- ・P5～6・・・ご意見・ご質問に関するQ&A

※なお、上記資料及び自由記述意見の詳細については、ホームページに掲載しています。

下記アドレス及びQRコードよりご覧いただけます。

アドレス <http://www.city.nara.lg.jp/www/contents/1437459174311/index.html>



以上

### 連絡先

奈良市 子ども未来部 子ども政策課

TEL 0742-34-4792

FAX 0742-34-4798

Email [kodomoseisaku@city.nara.lg.jp](mailto:kodomoseisaku@city.nara.lg.jp)

## 鶴舞幼稚園に関するアンケート集計結果

### 【回答数】

- ・アンケート対象数…498世帯（鶴舞小学校区にお住まいの0歳から12歳までのお子さまがおられる全世帯）
- ・回答数…254世帯    ・回答率…51.0%
- ・0～3歳のお子様がいる…136世帯    ・4、5歳のお子様がいる…72世帯    ・小学生のお子様がいる…134世帯

### 現在の鶴舞幼稚園についての回答

単位：世帯

- 問1 鶴舞幼稚園への入園を予定していますか。（0～3歳児）  
 問5 鶴舞幼稚園に通園していますか。（4、5歳児）  
 問10 鶴舞幼稚園に通園していましたか。（小学生）

【0～3歳児】		【4、5歳児】		【小学生】	
はい	23	はい	14	はい	39
いいえ	37	いいえ	58	いいえ	95
わからない	38	合計	72	合計	134
すでに保育施設を利用している	35				
鶴舞幼稚園を知らない	3				
合計	136				

- 問2・問6  
 現在の鶴舞幼稚園の教育・保育内容についてどう思いますか。

0～3歳児のお子さまを持つ保護者については、鶴舞幼稚園の教育・保育内容の充実を望んでいるという意見が最も多くなっています。

【0～3歳児】		【4、5歳児】	
現状のままでいい	15	満足している（現状のままでいい）	13
充実してほしい	62	満足していない	0
わからない	59	わからない	1
合計	136	合計	14

- 問3・問7・問11  
 鶴舞幼稚園のいいところ（よかったところ）を教えてください。

各年齢ともに「のびのびとした保育」という意見が最も多く、次いで「市立小学校との連携」が多くなっています。

【0～3歳児】		【4、5歳児】		【小学生】	
子どもの個性が活かせる	7	子どもの個性が活かせる	9	子どもの個性を活かした教育	14
のびのびとした保育が受けられる	14	のびのびとした保育が受けられる	13	のびのびとした保育	32
市立小学校との連携がとれている	11	市立小学校との連携がとれている	13	市立小学校との連携	31
地域との関わりが深い	10	地域との関わりが深い	12	地域との関わり	22
その他	3	その他	7	その他	16
合計	45	合計	54	合計	115

- 問4・問8  
 鶴舞幼稚園に求めるものは何ですか。

「3年保育」を求める意見が最も多く、次いで「給食」を求める意見が多くなっています。

【0～3歳児】		【4、5歳児】	
3年保育	49	回答なし	
給食	41		
預かり保育	39		
0歳から2歳の保育	21		
その他	6		
合計	156		



問12 鶴舞幼稚園に行かなかった理由を教えてください。

「他の地域に住んでいた」という世帯を除くと「保育園に通っていた」が最も多くなっています。

【小学生】	
保育園に通っていた	28
行きたい国・私立幼稚園があった	25
3年保育がなかった	24
預かり保育がなかった	6
給食がなかった	7
他の地域に住んでいた	31
その他	10
合計	131



### 民営化に関する回答

問13 市立鶴舞幼稚園が私立こども園に移行することについてどう思いますか。

全世帯合計では、賛成・反対・どちらともいえないがほぼ同数の結果となっています。

【0～3歳児】		【4、5歳児】		【小学生】	
賛成	43	賛成	18	賛成	28
やむを得ない	21	やむを得ない	14	やむを得ない	27
反対	36	反対	25	反対	43
どちらともいえない	36	どちらともいえない	15	どちらともいえない	36
合計	136	合計	72	合計	134

【全世帯合計】	
賛成	67
やむを得ない	50
反対	69
どちらともいえない	68
合計	254

問13-1 問13で反対に○をつけた方の反対の理由を教えてください。

「市立小学校との連携が希薄に思う」という意見が最も多くなっています。

【全世帯合計】	
市立小学校との連携が希薄に思う	46
保育料が高くなるかもしれない	40
地域との関わりが希薄に思う	30
特別支援教育への配慮が充実しているか不安	16
その他	23
合計	155



問14 「私立」のイメージについて教えてください。

「保育料が高いように感じる」という意見が最も多く、次いで「園独自の教育が受けられる」「教育・保育内容が充実している」が多くなっています。

保育料が高いように感じる	147
園独自の教育が受けられる	141
教育・保育内容が充実している	118
施設・設備が整っている	108
その他	25
合計	539



設問15 自由記述で頂いた主な意見

主な意見	件数
3年保育の実施を希望	28
教育・保育内容の充実	15
預かり保育（延長保育）の充実	12
立派な園舎・広い園庭の有効活用	11
地域・小学校との連携を続けてほしい	11
情報不足・方針等が不透明	10
人数が少ない	8
保育料の不安	8
地域に公立という選択肢を残してほしい	8
行政で教育の責任を果たしてほしい	8
給食の実施を希望	7
待機児童・保育園不足の解消	4
他の校区との不平等を感じる	3
0歳から受け入れてほしい	3
民間の経営母体が不安	2
現状のままでよい	2
その他件数が1件の意見に関しては省略。	

ご意見・ご質問に関するQ&A

Q-1	民営化するとどんなメリットがあるのですか？
A-1	民営化により実施する教育・保育内容として、例えば、基本開所時間終了後の延長保育事業の実施や一時預かり事業の実施などを市の基本的な考え方において定めていますので、このような特別な教育・保育サービスの充実が期待できます。また、民営化することによって整備費・運営費に対する国の補助が見込めるようになり（公立では補助金はない）、市の財政負担が軽減されることに加え、老朽化した施設の建替または改修、定員増による増築工事がスムーズに行えるようになります。
Q-2	民営化されると、保育料が心配です。
A-2	保育料に関しては、認定こども園、保育園であれば、市立の保育料金表と同じになりますので、市立であっても私立であっても保育料は変わりません。また、制服代などの新たな保護者負担の導入に関しては、移管先法人と保護者間の協議により決定することとします。
Q-3	民営化すると小学校との連携がなくなってしまうのではないですか？
A-3	民営化したからといって、小学校との連携がなくなることはありません。就学前の教育・保育と小学校の生活や学びの滑らかな接続は、本市のみならず、全国的に取り組まなければならない課題とされています。さらに小学校との連携は、幼児教育の重要な要素の一つであり、公私立問わず実施することと国の指針で定められています。そのため奈良市では、これまで培ってきた鶴舞小学校との連携を継続するよう協定に明記するとともに、教育委員会とも連携を取りながら、園職員と移管先法人の職員との間で引継ぎを行いたいと考えています。
Q-4	私立になっても支援が必要な子どもを受け入れてもらえるのか不安です。
A-4	民営化する場合、移管後の教育・保育の内容や子育て支援事業の内容の充実を図るため、市と移管先法人との間で協定を締結します。その協定を基に市が一定の関与を保ち続け、必要に応じて市が指導・監督を行いますので、私立に移行しても支援の必要な子どもの受け入れはしっかりと行っていきます。
Q-5	民営化することは行政の責任放棄ではありませんか？
A-5	幼稚園は小・中学校などと同様に学校教育法に位置づけられており、第十一条には国及び地方公共団体は、幼児の健やかな成長に資する良好な環境の整備その他適当な方法によって、その振興に努めなければならないとされていますが、義務教育・市町村の設置義務は学校教育法には規定されていない点が小・中学校とは異なります。したがって公私立関係なく、教育・保育環境を維持・整備することで、市としての公的責任を果たしていきます。
Q-6	3年保育のみならず、0歳から受け入れを行ってほしいです。
A-6	鶴舞幼稚園がある近鉄学園前駅周辺（学園前駅より半径2km以内）の保育園では、平成27年11月時点で約30人の待機児童を抱えており、その8割以上を0～2歳児が占めています。そのため、鶴舞幼稚園の民営化に当たっては、0歳児からを対象とする幼保連携型認定こども園とすることにより、保育園利用の二ーズも満たしたいと考えています。

Q-7	公立の3年保育にすることはできないのですか？
A-7	公立幼稚園での3年保育実施につきましては、たくさんの声をいただいているところですが、全ての市立幼稚園で3年保育を実施することは、本市の人的、財政的な面から非常に困難です。また、安易な実施は、私立幼稚園運営の妨げになる可能性もあります。そこで、施設の統合再編や私立のノウハウを活用してこども園に移行することで3年保育を望む声を実現していきたいと考えています。
Q-8	幼稚園と保育園は文化が違うため、一緒にしてこども園にすることに不安があります。
A-8	幼稚園と保育園とでは園での1日の過ごし方に違いはあるかもしれませんが、教育水準が違うというわけではありません。両施設ともに小学校へ上がるために必要となる力が身につくように教育・保育が行われています。特に、こども園では、9時から14時の間をコアタイムとして、幼稚園的な利用の園児と保育園的な利用の園児が同じクラスで教育・保育を受けることになります。また、こども園に移行することで3歳児からは保護者の就労状況に関わりなく利用することができます。そのため、途中で保護者の就労状況が変わっても転園する必要がなくなるため、子どもたちは慣れ親しんだ園舎で卒園を迎えることができます。
Q-9	青和こども園は3年保育や預かり保育が充実していて、かたや鶴舞幼稚園は2年保育で預かり保育もなく、優先順位もあるため、青和に申し込んでもほとんどが入園できません。このように地域によって不平等なのは腑に落ちません。
A-9	奈良市においては、3年保育や預かり保育の充実、待機児童の解消などを目的として全ての地域の公立の幼保施設を再編し、認定こども園への移行を順次進めているところです。しかし、全ての幼稚園・保育園を公立のこども園として運営することは、A-7にもありましたように大変困難です。そのため、鶴舞幼稚園では恵まれた環境を活かして、民間活力を活用した私立こども園へ移行することによって、3年保育や預かり保育のほか、保育園利用のニーズに対応することで、より多くの方にご利用いただけるように取り組んでいきたいと考えています。
Q-10	方針が不透明であるため、来年・再来年のことが決まらなければ、今後の計画を考えることができません。早く方針決定してほしいです。
A-10	鶴舞幼稚園につきましては、平成29年4月より私立こども園として開園する予定でしたが、地域や保護者のご理解を得られておらず、民営化の撤回等を求める請願書が奈良市議会に提出されたことから、平成29年4月からの民営化を延期することとなりました。今後の具体的な方針は、決定次第、市ホームページへの掲載や、鶴舞幼稚園を通じてお知らせさせていただきます。みなさまには多大なご心配をおかけして申し訳ございません。一日も早く今後の方針を公表できるように努めてまいりますので、ご理解・ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。
Q-11	地域に公立の選択肢を残してほしい。
A-11	幼保施設の再編にあたっては、中学校区を基本として取組を検討・実施してきたところですが、幼保施設は小中学校のように園区がなく、ニーズや利用方法が多様なために、中学校区に捉われない利用も多くあることから、中学校区に捉われずに計画・実施する必要がある場合も考えられます。そのため、中学校区内に公立のこども園がない場合もありますが、本市では、就学前の教育・保育の提供について長年、公私立の幼保施設が連携することで担ってきましたので、これからも公私立関係なく教育・保育サービスを提供していきたいと考えています。